

支 部 長 JA1ATP 上野 毅
コンテスト委員長 JA1WWI 常盤 富男

第 2 6 回非常通信訓練コンテスト規約

J A R L 神奈川 県 支 部 では、下 記 の 要 領 に て 第 2 6 回 非 常 通 信 訓 練 コ ン テ ス ト を 開 催 し ま す。

1. 日 時 平成 2 0 年 4 月 5 日 (土) 21:00 ~ 23:00
2. 参加資格 国内のアマチュア無線局で、免許の範囲内で自由 (社 団 局 を 除 く)
3. 部 門 50, 144, 430, 1200, 2400MHz 帯 又 は マルチバンド[®] の い ず れ か 1 部 門
(神 奈 川 県 内 局 は K と 周 波 数 帯 等、 神 奈 川 県 外 局 は X と 周 波 数 帯 等 を
サマリーシートのコードナンバーの場所に記入のこと。)
県内局 : K50, K144, K430, K1200, K2400, KM
県外局 : X50, X144, X430, X1200, X2400, XM
4. 電波型式 電話 (AM, SSB, FM で M I X も 可)
5. 交信方法 呼び出し = C Q 神奈川訓練
交換レポート = R S + 運用場所
運用場所の表示は次の通り
① 横浜市、川崎市の場合 = 区名 + 町名等
神奈川県内・市の場合 = 市名 + 町名等
郡の場合 = 郡名 + 町名等
町の名称等に町、丁目が付くものは、町、丁目まで送信すること
② 神奈川県外の場合は都県名 + 市・郡・区名等
注意 = 運用場所の表示には原則として和文通話表を使用の事
町の名称等に町、丁目が付くものは、町、丁目まで送信すること
山、峠などの表示は不可、必ず位置する市町村名等を明示の事
③ 神奈川県外局同士の交信は無効で得点、マルチとはならない
6. 得 点 各バンド共、1 局との完全なナンバー交換にて 1 点とする
同一相手局で電波型式が異なっても 1 交信以外は無効 (マルチバンド[®] 参加は除く)
① 県内局 : すべての交信局有効
② 県外局 : 神奈川県内局との交信のみ有効
7. マルチ ① 県内局 : 県内の異なる町域名等、県外局の市・郡・区名ごとの交信を
マルチプレイヤーとする
② 県外局 : 神奈川県内局の異なる町域等ごとの交信をマルチプレイヤーとする

8. 総得点 (得点の和) × (マルチプレイヤー)

9. 書類提出 ① J A R L 制定 (又は同等) のログシート、サマリーシートを使用し、数枚に及ぶ場合は左側上端をとめる事
サマリーシートが上です。

②封筒に参加部門を朱書きする事。

③平成20年 4月26日 (土) (消印有効) までに、
〒240-0035 横浜市保土ヶ谷区今井町 1354番地
常盤 富男(JA1WWI)まで提出の事。

但し、4月28日までに必着のこと。

F A Xでも受付ます。

消印有効日の24:00迄に送信の事。FAX 050-7500-2477宛

10. 入 賞 各参加部門ごとに、参加局数10局まで1位、11~20局2位
21~30局3位、31局以上5位まで、支部大会 (ハムの集い) で表彰します。
入賞局には賞状を贈る。

11. その他

①使用周波数帯は次の通りです。

(AM/SSB) (FM)

50MHz = 50.250~51.000 / 51.000~52.000MHz

144MHz = 144.250~144.500 / 144.750~145.600MHz

430MHz = 430.250~430.800 / 432.100~434.000MHz

1200/2400MHz帯については、郵政省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による。

②呼出周波数は使用しないこと

③参加部門と周波数帯は、サマリーシートのコードナンバーの場所に記号等で記入のこと

④最終交信時間をサマリーシート、総得点の右寄りに必ず記入のこと

⑤移動運用した局は必ず、移動先を記入のこと

⑥その他は J A R L コンテスト規約に準ずる。

⑦サマリーシートに、コールサイン@jarl.comの記入のある局で、結果 (案) の送付を希望する局宛に送信します。送付希望の局は送信希望と記入の事。

追伸

なお、この規約は、神奈川県支部長	上野 様	JA1ATP
神奈川県支部広報担当幹事	小林 様	JE1UCM
神奈川県支部幹事	飯塚 様	JN1CKP
神奈川県支部会計担当幹事	加藤 様	7M1MBO
J A R L 広報課	後藤 様	

その他関係各位に送付致しました。